

栗東新事業のご案内

環境に配慮した資源循環センター

完成予想図（平成22年10月完成予定）



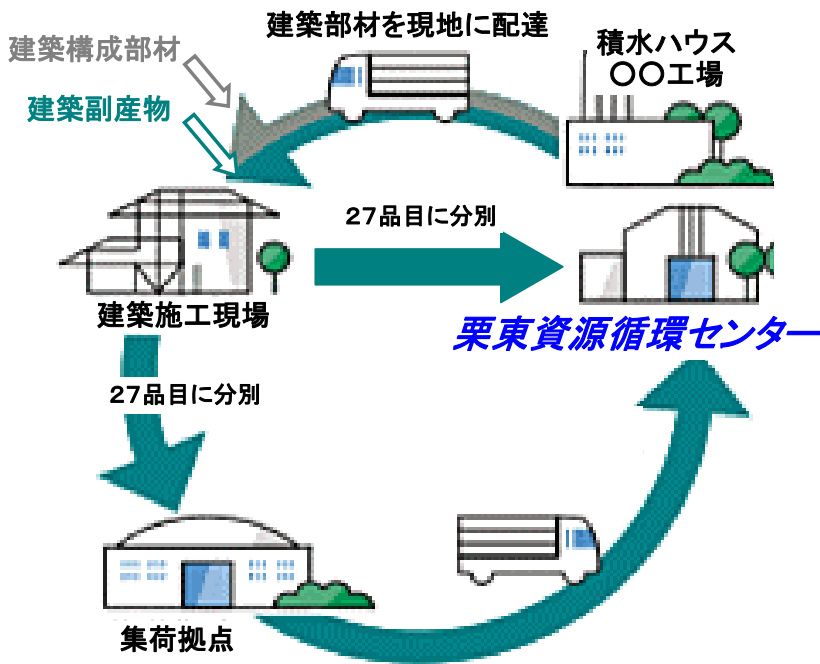
<施設の概要>

敷地面積		11,304㎡
建築面積	1F	4,682㎡
	2F	510㎡
	合計	5,192㎡

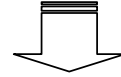
<主要な導入設備>

- ・ 太陽光発電機（60kW）
- ・ 風力・太陽光発電街路灯（200W）
- ・ 太陽光・LED照明灯（120W）×4基
- ・ ”プラたまパウダー”製造機
- ・ 樹脂グラッシュ機
- ・ ”セラミックグラベル”製造機
- ・ 電線処理機
- ・ ダンボール圧縮機
- ・ 発泡スチロール圧縮機

栗東資源循環センターの概要



60品目程度に分別後



リサイクル製品製造

リサイクル原材料製造

リサイクル業者に委託

リサイクル製品の例

- グラウンド用ライン材(白線) 石膏ボード粉に卵殻粉を混合し、従来の石灰によるライン材に比べて、より安全なライン材を製造します。(商品名: プラたまパウダー)
- 瓦を利用したエクステリア材 瓦を10mm~15mm程度の粒状に破碎し、さらに破碎部分の角を落として庭や通路などに使用するエクステリア材を製造します。(仮称: セラミック グラベル)



リサイクル原材料の例

- グラッシュ材 PPやPEのフィルム・プラスチックを、破碎と同時に粒状に熱圧縮し有価物への転換が可能な材料とします。
- 銅線、銅粒 樹脂被覆された電線を、銅と樹脂に分離し、それぞれ再利用可能な原材料にします。

リサイクル業者への委託例

- ダンボール 圧縮結束して回収業者に売却します。
- 発泡スチロール 加熱圧縮し回収業者に売却します。
- 金属類 鉄やアルミなどの金属はその種類ごとに分別し回収業者に売却します。
- その他